

平成16年度 第4回  
受注登録企業動向調査結果報告書

(平成17年3月末現在)

財団法人 京都産業21

## 1. 調査概要

### (1) 調査目的

受注登録企業の受注動向等の実態を把握することにより、受発注取引あっせんの円滑化を図る。

### (2) 調査対象企業

当財団に登録している受注企業 300企業

業種別内訳（産業分類 中分類）

鉄鋼・非鉄関係	30企業	金属製品関係	45企業
一般機器関係	45企業	電気機器関係	45企業
輸送用機器関係	30企業	精密機器関係	30企業
縫製関係	45企業	樹脂製品関係	30企業

### (3) 調査時点

平成17年3月31日現在

（前回調査時点 平成16年12月31日）

### (4) 調査方法

調査票（別紙様式）の郵送によるアンケート方式

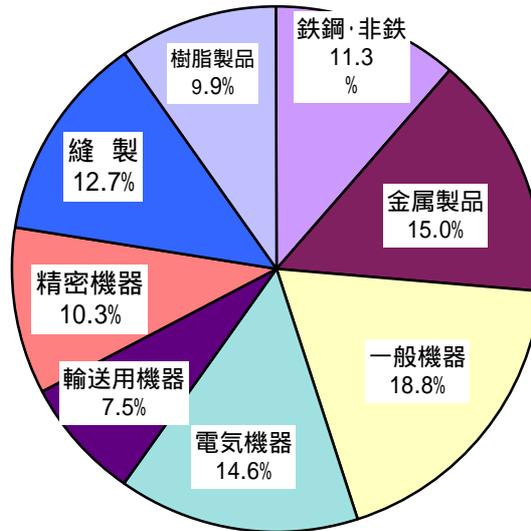
調査項目（受注量、受注量の見通し、受注単価、資金繰り、採算状況、受注余力）

### (5) 回収状況

調査対象企業数	300企業		
回収企業	213企業		
内訳	鉄鋼・非鉄関係	24企業	( 11.3%)
	金属製品関係	32企業	( 15.0%)
	一般機器関係	40企業	( 18.8%)
	電気機器関係	31企業	( 14.6%)
	輸送用機器関係	16企業	( 7.5%)
	精密機器関係	22企業	( 10.3%)
	縫製関係	27企業	( 12.7%)
	樹脂製品関係	21企業	( 9.9%)
回収率	71.0%		

## 2. 回答企業の概要

### (1) 業種別回答企業の内訳



### (2) 業種別・資本金別回答企業数

(単位:社)

	全体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫製	樹脂製品
個人	25 11.7%	2 8.3%	1 3.1%	1 2.5%	3 9.7%	2 12.5%	1 4.5%	11 40.7%	4 19.0%
~300万円	20 9.4%	3 12.5%	1 3.1%	0 0.0%	3 9.7%	1 6.3%	3 13.6%	7 25.9%	2 9.5%
301~999万円	18 8.5%	2 8.3%	2 6.3%	3 7.5%	2 6.5%	1 6.3%	2 9.1%	3 11.1%	3 14.3%
1,000~2,000万円	111 52.1%	10 41.7%	23 71.9%	28 70.0%	19 61.3%	10 62.5%	9 40.9%	6 22.2%	6 28.6%
2,001~5,000万円	30 14.1%	4 16.7%	5 15.6%	8 20.0%	3 9.7%	2 12.5%	3 13.6%	0 0.0%	5 23.8%
5,000万円超	9 4.2%	3 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.2%	0 0.0%	4 18.2%	0 0.0%	1 4.8%
合計	213 100%	24 100%	32 100%	40 100%	31 100%	16 100%	22 100%	27 100%	21 100%

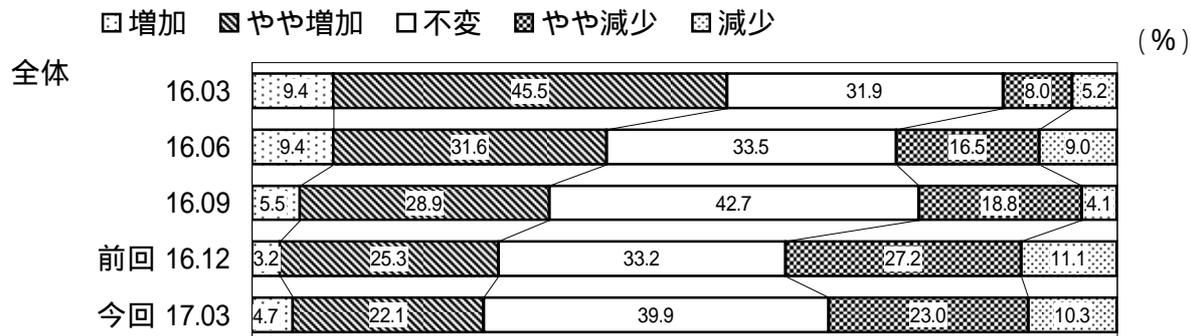
### (3) 業種別・従業員別回答企業数

(単位:社)

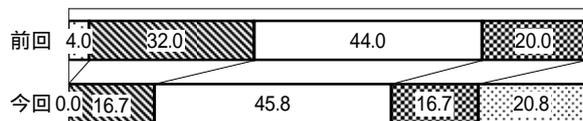
	全体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫製	樹脂製品
1~5人	44 20.7%	7 29.2%	3 9.4%	2 5.0%	4 12.9%	4 25.0%	4 18.2%	13 48.1%	7 33.3%
6~10人	39 18.3%	3 12.5%	6 18.8%	10 25.0%	4 12.9%	3 18.8%	2 9.1%	6 22.2%	5 23.8%
11~20人	54 25.4%	4 16.7%	12 37.5%	13 32.5%	7 22.6%	3 18.8%	7 31.8%	7 25.9%	1 4.8%
21~30人	29 13.6%	4 16.7%	5 15.6%	7 17.5%	7 22.6%	2 12.5%	1 4.5%	0 0.0%	3 14.3%
31~50人	20 9.4%	1 4.2%	2 6.3%	5 12.5%	4 12.9%	4 25.0%	3 13.6%	0 0.0%	1 4.8%
51人以上	27 12.7%	5 20.8%	4 12.5%	3 7.5%	5 16.1%	0 0.0%	5 22.7%	1 3.7%	4 19.0%
合計	213 100%	24 100%	32 100%	40 100%	31 100%	16 100%	22 100%	27 100%	21 100%

### 3. 調査結果

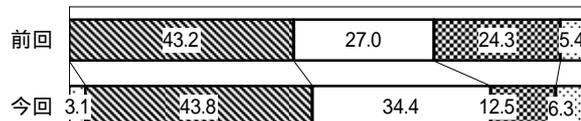
#### (1) 受注量について



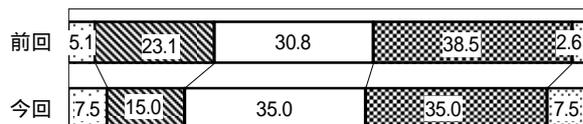
#### 鉄鋼・非鉄



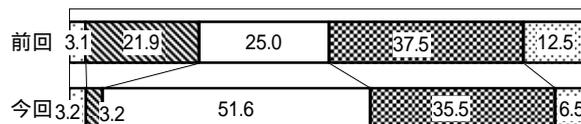
#### 金属製品



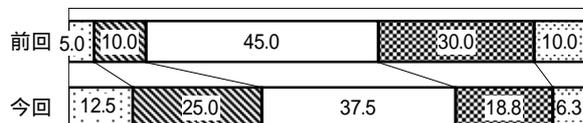
#### 一般機器



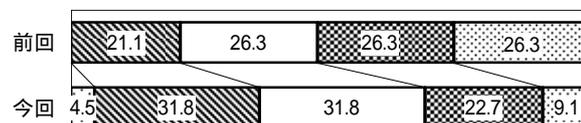
#### 電気機器



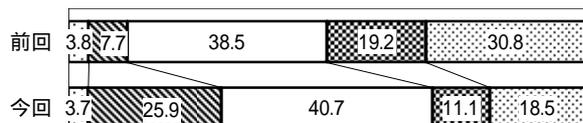
#### 輸送用機器



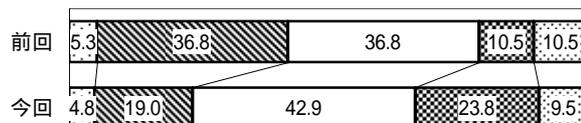
#### 精密機器



#### 縫製



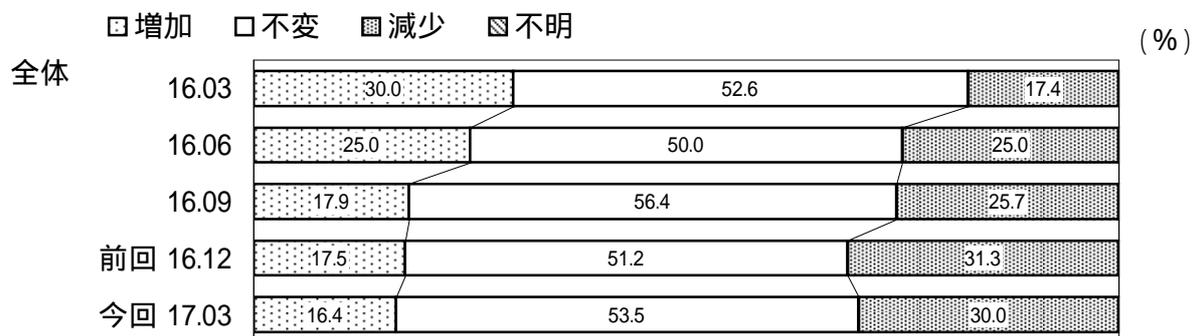
#### 樹脂製品



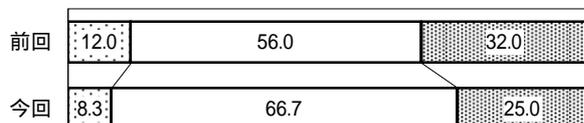
・全体では、「増えた」（増加又はやや増加）とする企業が26.8%で前回調査と比べて1.7ポイント減少し、「減った」（減少又はやや減少）とする企業は33.3%で、前回調査と比べて5ポイント減少している。

・業種別に見ると、輸送用機器で「増加」が「減少」を上回っている。前回調査と比べると、金属製品、輸送用機器、精密機器、縫製で「増えた」とする企業が増加しており、金属製品、電気機器、輸送用機器、精密機器、縫製では「減った」とする企業が減少している。

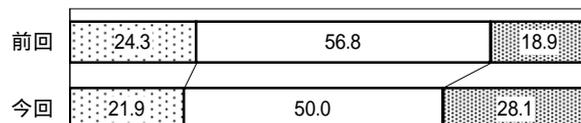
(2) 受注量の見通しについて



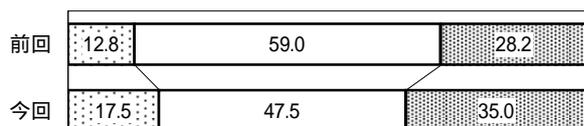
鉄鋼・非鉄



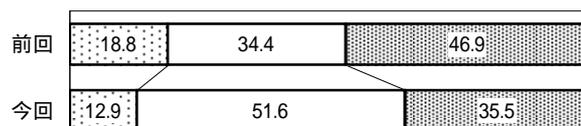
金属製品



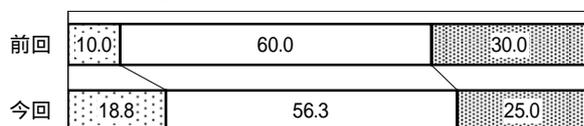
一般機器



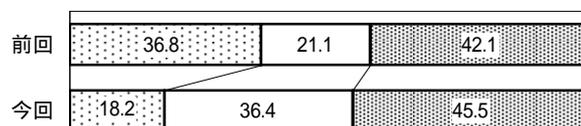
電気機器



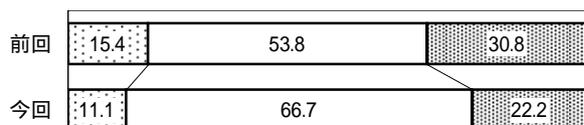
輸送用機器



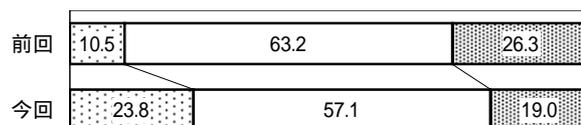
精密機器



縫製



樹脂製品



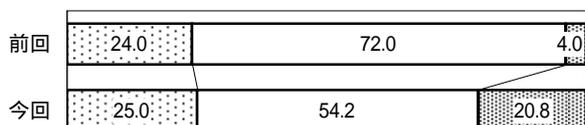
・全体では、「増加」とする企業が16.4%で前回調査と比べて1.1ポイント減少し、「減少」とする企業が30.0%で前回と比較して1.3ポイント減少している。

・業種別に見ると、樹脂製品で「増加」が「減少」を上回っている。前回調査と比べると一般機器、輸送用機器、樹脂製品では「増加」が増えているが、中でも樹脂機器では大幅に増えており、鉄鋼・非鉄、電気機器、輸送用機器においては、「減少」が減っている。

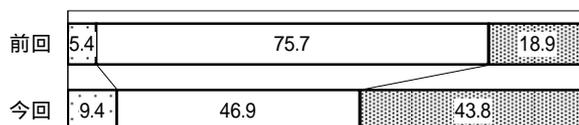
(3) 受注単価について



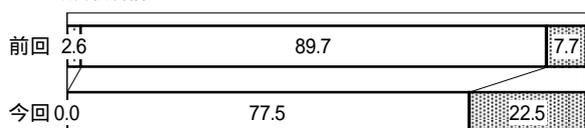
鉄鋼・非鉄



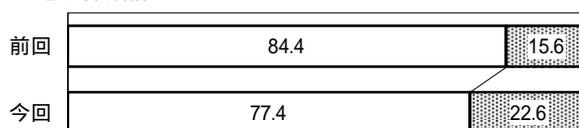
金属製品



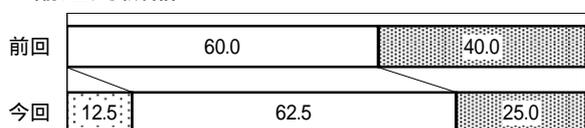
一般機器



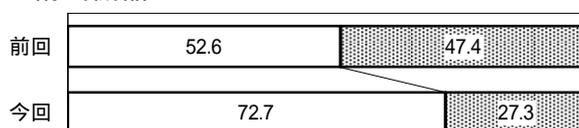
電気機器



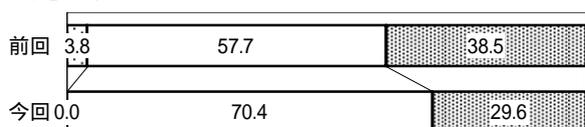
輸送用機器



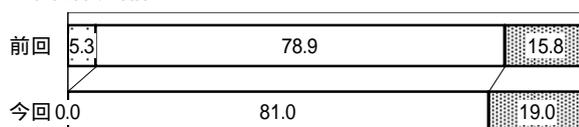
精密機器



縫製



樹脂製品



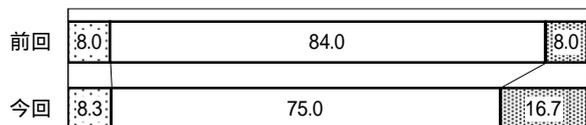
・全体では、「低下」とする企業が26.8%と5.6ポイント増加している。一方、「上昇」が5.2%、「不変」が68.1%となっている。基調としては、弱含みの傾向もうかがえるものの、全体としては引き続き横ばいで推移している。

・業種別に見ると、鉄鋼・非鉄では、「上昇」が「低下」を上回っている。前回調査と比べると鉄鋼・非鉄、金属製品、輸送用機器で「上昇」とする企業が増加し、輸送用機器、精密機器、縫製では「低下」が減少している。

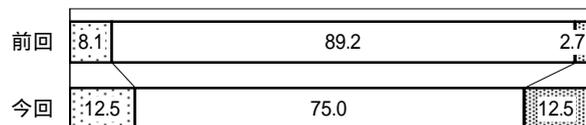
(4) 資金繰りについて



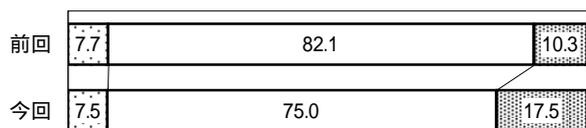
鉄鋼・非鉄



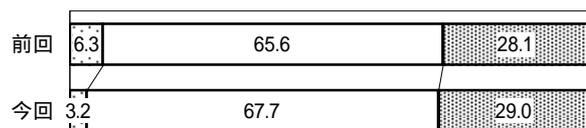
金属製品



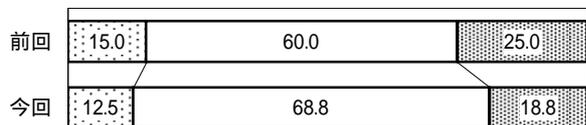
一般機器



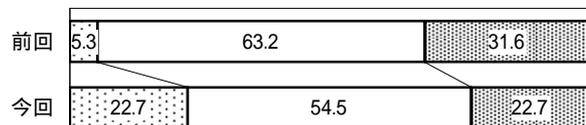
電気機器



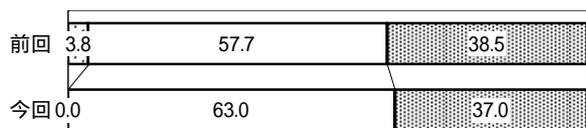
輸送用機器



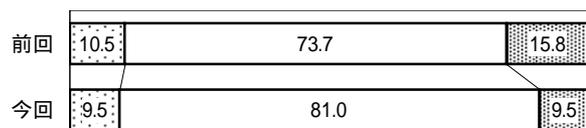
精密機器



縫製



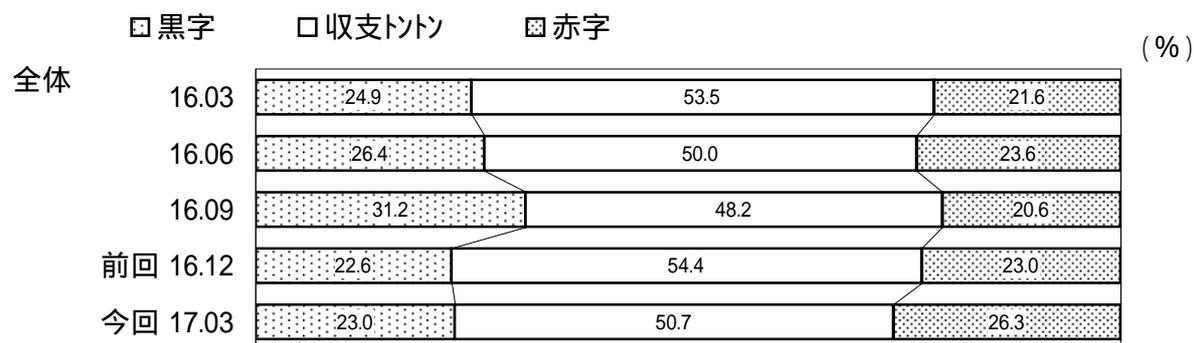
樹脂製品



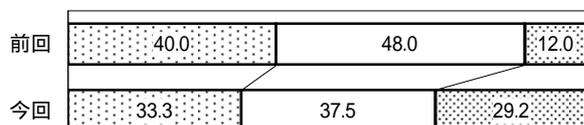
・全体では、「好転」とする企業は8.9%、「悪化」とする企業が20.7%で、「悪化」が「好転」を上回っている。前回調査と比べると「好転」が1.1ポイント増加しており、「悪化」は2.3ポイント増加しているものの、全体としては横ばいの傾向にある。

・業種別では、前回調査と比べると、鉄鋼・非鉄、金属製品、精密機器で「好転」とする企業が増加しているが、総じて横ばいの傾向が続いている。

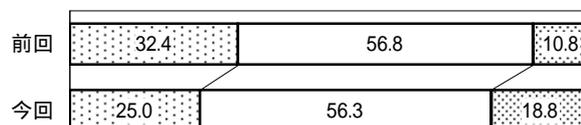
(5) 採算状況について



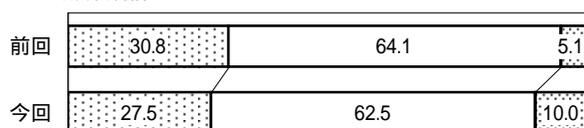
鉄鋼・非鉄



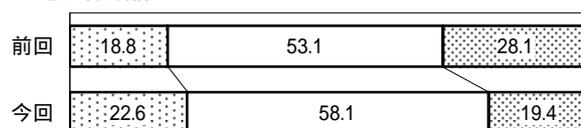
金属製品



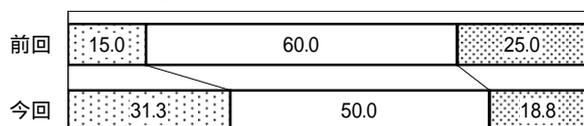
一般機器



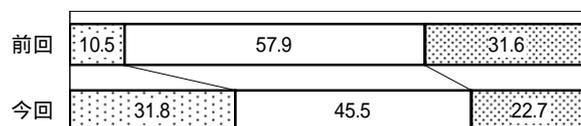
電気機器



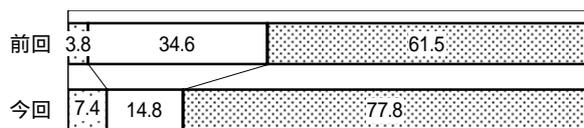
輸送用機器



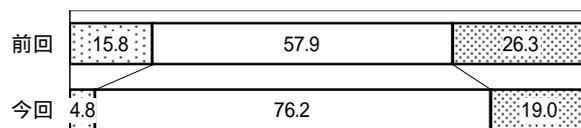
精密機器



縫製



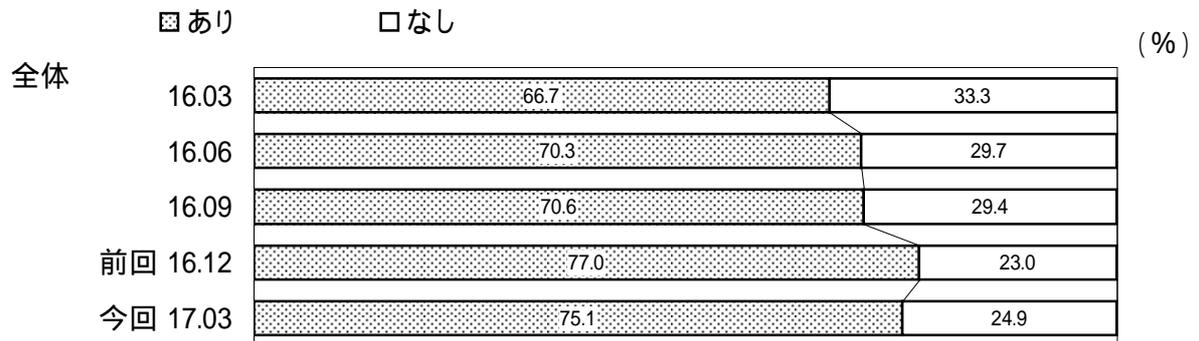
樹脂製品



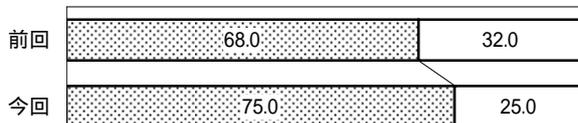
・全体では、「黒字」とする企業が23.0%で前回調査と比べて0.4ポイント増加しており、「赤字」とする企業も26.3%を占めている。「収支トントン」が半数を占めており、全体としては横ばいの傾向がうかがわれる。

・業種別に見ると、縫製、樹脂製品を除いて「黒字」が「赤字」を上回っている。前回調査と比べると、電気機器、輸送用機器、精密機器、縫製で「黒字」とする企業が増加している。縫製では、依然として7割超が「赤字」としており、厳しい状況がうかがえる。

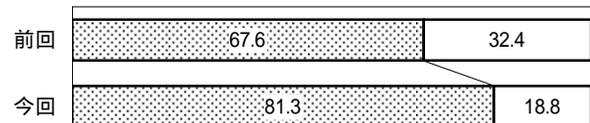
(6) 受注余力について



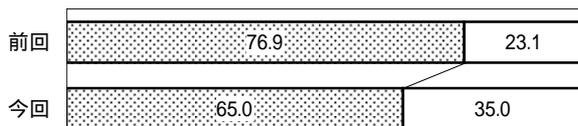
鉄鋼・非鉄



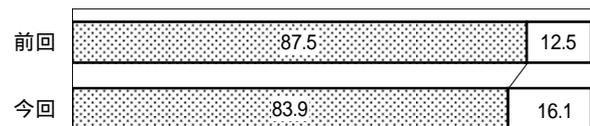
金属製品



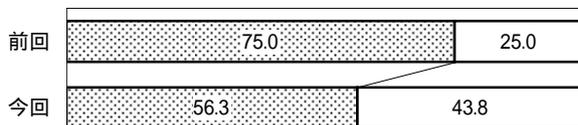
一般機器



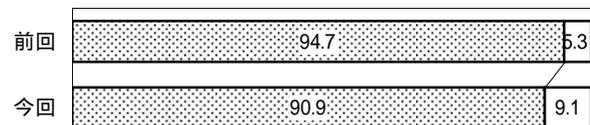
電気機器



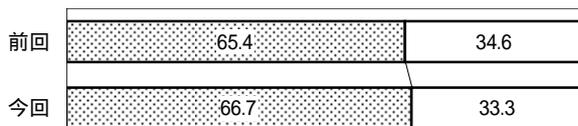
輸送用機器



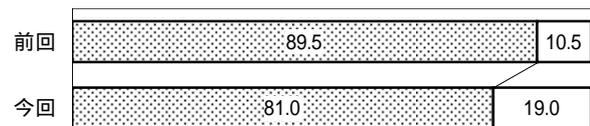
精密機器



縫製



樹脂製品



・全体では、余力「あり」とする企業が前回調査と比べて1.9ポイント減少し、75.1%の企業で受注余力があり、依然として受注確保の難しさがうかがえる。

・業種別に見ると、前回調査と比べて、一般機器、電気機器、輸送用機器、樹脂製品で余力「なし」とする企業が増加しているが、精密機器では、余力「あり」とする企業が9割に達している。

財団法人 京都産業 21

総務部 企画広報グループ

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134（京都府産業支援センター内）

T E L : 075-315-9234

F A X : 075-315-9091

E mail : office@ki21.jp

U R L : <http://www.ki21.jp>